

室内水耕栽培における AI 生育状況管理システムの開発を開始

～(地独)東京都立産業技術研究センターの公募型共同研究開発事業に採択～

株式会社トーヨーホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:岡田吉充)は、(地独)東京都立産業技術研究センターが公募した、中小企業のIoT活用による生産性の向上やIoT関連の製品開発の支援をテーマとした「中小企業のIoT化支援事業」において、当社提案の「室内水耕栽培におけるAI生育状況管理システムの開発」が採択されました。

近年の気候変動・水不足などの環境問題や、人口増加に伴う食糧不足により、食物の品質・安定供給・機能性に対し、世界的に需要が高まっています。また、国内では少子高齢化、人口減少フェーズにおいて、農業の担い手不足が顕在化してきています。これを受け、当社では画像認識AI開発、自動航行システム設計等の実績を活かし、室内水耕栽培における植物の育成・病害発生状況を自動航行で確認・判定するシステムの開発を開始し、更なる品質向上と省力化の実現を目指します。



開発施設外観および内観(埼玉県羽生市)

(地独)東京都立産業技術研究センター

2020年1月16日 中小企業のIoT化支援事業 プレス発表

<https://www.iri-tokyo.jp/uploaded/attachment/11108.pdf>

本件に関する問合せ

トーヨーホールディングス 広報室

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル11階

Tel:03-4400-6104 Fax:03-3286-8700

トーヨーホールディングスについて

トーヨーグループは多様な事業とそのシナジーで新しい価値を創造し、持続可能で豊かな社会の実現に貢献するという企業理念のもと、ビジョンにInnovation&sustainabilityを掲げ、日々革新に取り組んでいます。設立より50年、建築、不動産、エネルギー、アグリなど数多くの市場にサービスを提供し続けています。

<http://toyo-group.com/>